

- 1 日時 平成30年11月16日（金）午後2時～3時20分  
2 場所 作岡小学校校舎  
3 出席者 公有地利活用推進課 次長兼課長、課長補佐、係長、係員1名  
地域消防課 課長、係員1名  
スポーツ振興課 課長補佐  
4 参加者 16名

## 5 内 容

### （1）取りまとめ結果

庁内、民間事業者及び市民の皆様の要望などから出た利活用案の取りまとめ結果について、別紙7、10を用いて説明した。

### （2）質疑・意見交換（●：参加者、○：市）

[作岡小について]

- 周辺の土地利用の活用を含めて、サッカーやラグビー等の合宿誘致を検討出来ないだろうか。そのうえで、学校跡地をスポーツ合宿所として整備してもらいたい。  
→○この場所ですていくという話ではないが、市内全域のことを考えてスポーツ振興については検討していかなければならない。
- 上作谷地区には、上水道や下水道の整備がされていない。市に問合せみたが、県道125号線より北側は下水道整備する計画はないと言われた。詰所建設するにしても、敷地の一部しか利用しないのであれば、ポンプ場など上水道整備や下水道整備に利用できないか。  
→○作岡小学校には、市の水道が整備されている。上作谷はまだという話だが、市内全域が水道供給エリアになっている。時期は明示できないが、順次整備されていくはずである。筑波北部は、葛城配水場から供給されているが水圧が低い。担当部局で改修を進めている。

（地域消防課）

- 詰所移設に関しては、県道沿いの敷地北東部を第一希望としている。第二希望としては、南東側部分である。  
→●南東部は道路が坂になっている。北東部でよいのではないか。  
→○今後、消防団とも協議していく。

- 作岡小学校は、避難所に指定されている。耐震性能が低い避難所に避難しても、意味がない。責任をもって、避難する場所として整備してほしい。報道では「想定外でした」という話で片づけてしまうが、想定外でしたという言い訳はもう通用しない。現実には、各地で被害が出ている。それらを想定して、整備を済ませてほしい。
- 市民からの意見である避難所は、少人数グループに別れて利用出来る避難所として整備してほしいという意見で、担当課からは緊急時にそのような対応を確約することはできないというものである。指定避難所としての機能は引き続き継続していく。災害にも、水害、風害、地震災害と様々ある。地震災害の際には、避難所として市民を内部に入れて大丈夫か、建物を確認してから利用する。それは耐震性能の高い建物も同じ扱いである。耐震性能が高い施設でも、災害時に実際に市民を内部に入れられるかは、その時に判断する。まずは、集まって安否確認をすることが第一であり、その機能はこの場所で確保される。そのうえで、建物内部に避難し宿泊が必要となる場合は、最寄りの耐震性能が高い筑波西中学校に移動してくださいということはあると思う。
- 水害、風害の際にはどうするのか。
- 市の防災計画に基づき対応していく。どのような対応になるかは、その際の状況に応じて対応していくことになる。
- 総合運動公園計画には、防災拠点としての整備計画があったはずだが、実現しなかった。引き続き検討していると思っていたが、提案にはない。
- 学校跡地を利用して計画する考えがないということ。防災拠点については、担当課が引き続き検討している。
  
- 秀峰筑波義務教育学校の児童クラブで利用に制限がかかっていると聞いた。跡地を利用して地域に学童保育を行う場所は出来ないのか。
- 児童クラブについては、田水山小学校で民間事業として実施したいとの意見が来ている。もちろん田水山小学校区の児童のみを対象としたものではない。事業としての可能性はあるのだと思う。秀峰筑波義務教育学校の児童クラブの現状については、担当課に照会する。
  
- 子どもの話が出たが、老人が集まる場所に出来ないか。グランドゴルフで作谷に人が集まるが、かなりの数になる。宿泊もできて、夜も集まれるとなれば、賑わいもできると思う。

●各地区に集会所はあるが、老朽化しており維持管理費も大変になってきている。教室がたくさんあるので、集会施設として使えないか。

→○地域による利用として、北条小、小田小、田井小、山口小で意見が出ている。部分貸しが可能かどうか、どのように貸すのかなど課題もあり、検討中である。

●投票所が今後から作岡保育所に移った。体育館を引き続き使えないのか。

→○体育館は Is 値 0.22 と耐震性能が低い。そのため保育所へ移ったのだと思う。筑波小も同じく体育館を利用していたが、耐震性能が低いため教室棟利用に移った。選挙管理委員会事務局として、作岡保育所がこの地域の最寄りの移転先として判断したものと思う。

●筑波東中学校について、ファーマーズビレッジの誘致とある。行方には行ったことがあり、同様な施設ができてほしい。同規模の敷地である筑波西中学校はなぜ候補地に入っていないのか。

→○担当課としても事業者を誘致する提案であり、行方ほどの施設になるかは、わからない。ご意見については、担当課に伝える。

●利活用のスケジュールは決まっているのか。

→○学校跡地も 10 校あり、早く進むところ、時間がかかるところがあると思う。部分的に利用する詰所は進めていく。明確にいつまでに処分するという時期は決めていない。小田や北条市街地については、周辺市街地の振興という意味で地域でのまちづくり勉強会が行われている。その中で学校跡地を利用したいという意見が出ており、多少進みが早いかもしれない。

○引き続き、跡地利活用の検討にあたっては、地域との意見交換を実施していく。区長の方々には、引き続きご協力をお願いしたい。

### (3) 閉会